

# 令和元年度 福井型コミュニティ・スクール 実施報告書

おおい町立名田庄中学校

## 1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

### (1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成

家庭	PTA	(1)
地域	社会教育委員 公民館 NPO 法人 地域ボランティア	(4)
学校	校長, 教頭, 教務	(3)

※地域コーディネーター (3名)

- ・ NPO 法人代表
- ・ ボランティアグループ所属
- ・ 公民館勤務

### (2) 協議会の内容

開催回	開催日程	協議内容
第1回	7/3	趣旨・活動方針の説明, 学校経営方針・学校評価の説明, 情報交換
第2回	12/12	学校評価の報告(学校関係者評価), 学校経営改善策について, 情報交換
第3回	2/25	学校関係者評価を活用した次年度の計画, 情報交換
	通年	授業・学校行事等の参観

### (3) 協議会における成果と課題

- ・ 学校評価をもとに, 学校の様子を協議会でしっかり伝えることができた。
- ・ 協議会の中で, 建設的な提案をたくさんいただいた。
- ・ ふるさと学習について, そのよさを共有することができた。

## 2 地域と進める体験活動

### (1) 活動のねらい

ふるさとの「ひと・もの・こと」とのかかわりの中で, 生徒が企画・体験する活動を通して, 生徒一人一人に夢を持たせ, ふるさとを愛する心を育成する。

### (2) 活動の実際

ふるさと再発見 (1～3年生)

今年度も, 全学年において「ふるさと学習」に取り組んだ。

1年生は, 地域の伝統行事, 偉人, 特産物, 観光地等について一人ひとりが調べ, 地域の方々にインタビューもしながら郷土新聞としてまとめ上げた。出来上がった新聞は, 名田庄公民館でもある町里山文化センター「ぶらっと」に掲示していただき, 広く地域の方々に見ていただいた。また, ふるさとの料理(伝承料理)を体験したり, 元保育士やIターンの方を講師に招き, ふるさとの話を聞いたりする中で, 自分たちが今できることを学んだ。秋季遠足時には, 観光地でもある「野鹿の滝」をコースに選び, 現地では清掃活動を行った。

2年生は, 地域の小規模多機能ホームを訪問し, 介護体験を行った。長期休業中には, 同ホームからの依頼を受け, 積極的に福祉ボランティア活動を行った。

3年生は, 未来を切り開く力をテーマとし, まずは地域の祭りを企画・運営する「星のフィエスタ実行委員会」の委員長に, 祭りにかける思いを話していただいた。その後, 各自が地域をよりよくするにはどうすればよいか考え, 学級で議論を重ね,



(様式3)

おおい町の未来について6項目(イベント「星のフィエスタ」の規模拡大, 町の育児環境の現状と課題, 自然巡りツアー, 交通網について, じねんじょ拡散計画, 観光)を, 提言としてまとめた。2月に町長に来校いただき, 生徒の提言を直接聞いていただいた。

全校では, 名田庄太鼓保存会「勇粋連」の方を講師に招聘し, 和太鼓体験教室を行った。また, おおい町の特産や名所を盛り込んだ曲「おおいなるチカラ」に生徒自身が振り付けを考えた。曲とともに振り付けたダンスも町民に広まってほしいと願いを込め発表することができた。さらに, 年間を通して花を種から育てる活動を行った。

「花のホームステイ」と題し, 学校開放日に訪れた方々に, ポット苗を自由に持ち帰っていただき, 地域で育てていただく取り組みを行った。



### (3) 地域コーディネーターの活動概要

- ・ふるさとについて調べる際に, 本町の出版物の紹介とともに, 地域で活動する社会教育団体や各種保存会との連絡調整
- ・本校出身者で, 地域で活躍する方々の紹介
- ・ふるさとの料理について調べる際に, 地域ボランティアの紹介及び連絡調整

### (4) 特に工夫した事項

- ・「ふるさと学習」と称し, 全学年が年間を通して取り組んだこと。
- ・地域の方々を講師に迎え, 講話と体験をセットにして取り組んだこと。
- ・既存の取り組みをもとにして企画・提案する活動に進化させたこと。

### (5) 成果と課題

3年間, 同じねらいを持ち, 地域と積極的にふれあう体験活動を実施してきた。そして, 生徒が地域とかかわり, 企画・提案できるような取り組みも実施できたと思う。今年, おおい町の特産や名所を盛り込んだ曲「おおいなるチカラ」に振り付けを考え, それを発表できたことや生徒の提言を直接おおい町長に伝えたことが大きな成果であったと思う。また, 生徒の活動は, 新聞や町の広報誌を通してたくさん紹介していただいた。

年度末に行った学校評価では, 「ふるさとに関連した学習をとおして, 自分の将来や目標を考えることができましたか。」の項目は, 90%の生徒が「できた」と答え, 「保護者や地域の意見, 考えを取り入れて学校経営に生かそうとしていますか。」の項目は, 93%の保護者が「できている」と答えてくださっている。

今後も地域へ企画・提案する体験活動を実施していきたい。そして, 生徒一人一人に夢を持たせ, ふるさとを愛する心を育成していきたい。